

図書館利用者と館長との懇談会要録

- 1 日 時 平成 20 年 10 月 19 日（日） 午後 2 時から 4 時まで
- 2 場 所 石神井図書館 3 階 視聴覚室
- 3 参加者 練馬区立図書館利用者 10 名 （女性 4 名＊、男性 6 名）
＊ 女性 4 名のうち 1 名は、男性視覚障害者 1 名のガイドヘルパー

区職員 光が丘図書館長、関町図書館長、南大泉図書館長、石神井図書館長、事業係長、電算システム係長、施設計画主査、子どもサービス係長、障害者サービス係長、石神井図書館職員）

4 次 第

- (1) 光が丘図書館長あいさつ
- (2) 職員紹介
- (3) 図書館概要説明
 - ・ 関町図書館長
 - ・ 南大泉図書館長
 - ・ 石神井図書館長
 - ① 利用者アンケートの結果
 - ② 大規模改修
- (4) 懇談（フリートーク）

(1) 光が丘図書館長あいさつ

本日は、固い話ではなく顔を見て、こんな風にして欲しいとかこんな形にできたらいいな、というようなことをお話いただきたい。私どもの方からも、このように考えていますがどうでしょうか、とざっくばらんに申し上げるコミュニケーションの場とお考えいただければと思います。

今年度初めて、大泉図書館、練馬図書館を会場に懇談会を開かせていただきました。1 年間に 4 回各地域でこのような形で、お近くの方々とコミュニケーションを図らせていただきたいと考え、始めたものです。会をどのように進めていったら良いのかという点についても、手探りの状況です。皆さんと一緒により良い会に育てていければ幸いです。

本日は、統括館であります光が丘図書館から各係長も出席しております。会の趣旨に合わせていろいろとお話ができるとよろしいかと存じますので、約 2 時間、よろしくお願いいたします。

(2) 職員紹介 (自己紹介)

(3) 図書館概要説明

関町 関町図書館は、昭和 57 年に開館しました。

石神井西中学校がすぐ隣ということから、青少年や一般の方々が気軽に利用できるコミュニティ・センター的なものを当初から目標にしました。2 階には、談話コーナーがあり、さまざまにご利用いただいているところです。

開館後、石神井西中学校から「布の絵本」の寄付があり、その後、講習会も行われて布の絵本の数が増えてきました。

今では、障害の有無に関わらず利用者に喜ばれています。区内 890 点の 4 分の 1 強を当館が所蔵しています。

当館の資料所蔵数は、約 12 万 3 千点で区内では少ない方ですが、今後できる限り増やしていこうと考えています。

南大泉 南大泉図書館は、平成 6 年に開館しました。1 階が図書館、2 階が青少年館です。蔵書数は、10 月 1 日現在、8 万 9 千 4 7 3 冊、CD は、5 千 7 3 1 タイトル所蔵しています。当館の特色としては、2 階が青少年館になっていることから、青少年向けの図書を多く所蔵していることがあげられます。コミックは 5 千冊ほどあります。

今年度は、9 月末までに 11 万人強の来館者があり、小さい館ながら区内 5 番目のご利用をいただいています。

当館では、案内表示のリニューアル、パンフレット棚の整理、リファレンスに特に力をいれています。本日は、ご意見・ご要望等承りたいと思います。

石神井 (1) 利用者アンケートの結果について概要説明

(大まかに説明)

設備、バリアフリー等施設に関して、ご不満の回答をいただいています。これらで大規模改修により解決していきたいと考えているところです。

(2) 大規模改修について

(概要と図面に沿って説明)

(4) 懇談（フリートーク）

Q 2・3 年前に、工事をして、大規模改修工事をする。調整はしているのですか。

A アスベスト除去工事を緊急に実施しました。去年は、耐震上の問題があって書架を減らすことも行いました。今回の工事は、平成 18 年 1 月に決定した区立施設改修改築計画によるものです。

Q アンケート結果はいただけますか？

A 懇談会のご意見も踏まえ、アンケート結果をまとめて年度内にはホームページか紙ベースで公開していこうと考えています。

Q 図書館だよりはご覧になりましたか。布の絵本のことも出ているし、関町図書館長

のコラムも出ています。

※事務局から席上配布した。

Q 今日、大規模改修の説明があるとは聞いていなかった。利用者への説明はするのでしょうか。

A そのように考えています。

Q 書架の間隔は今までどおりですか。

A 今までよりも広くなります。
また、今ある書架をできるだけ使う予定です。

Q さらに広がるのは良いことです。

Q 懇談会の前回までの意見の処理結果を聞きたい。

A これまでは、行政主体の懇談会を設けていなかった。エリアごとに顔を合わせてお話をさせていただき、会話をする会にしたい。年度末にはまとめていきたい。

Q ブックスタートは、児童スペースで行う予定ですか。

A そうです。休館中は、石神井小学校の体育館を利用させてもらう予定です。

Q 授乳コーナーについては、児童室に近くないと不便でしょう。

A 真ん中辺ということでご理解ください。

Q ブックスタートのときの授乳は、今はどうしているのか。

A 児童スペースの一角をカーテンで仕切っています。

Q 貸出冊数は、5冊2週間が適当ではないか。回転がいい。

雑誌の書き込みが多い。パズルの欄、10月26日のものを下で借りてきたが、不愉快な状態だ。関町では、有効な対策を採っています。

A 書き込み防止対策については、早束手立てを講じたいと思います。

Q 関町で、子どもがうるさくてもスタッフが注意しない。新聞を読書コーナーに持ってきて、音をたてている。気配りをして欲しい。

石神井の休館日のお知らせは当月分だけだが、関町は翌月まで貼ってあります。

A できることは、早速したいと思います。

Q 改修前が何冊で、改修後が何冊になるのか。紙の図面ではなく、プロジェクターで説明したほうが良かったかと思います。

Q 書き込みの防止策については？ 委託業者がやっているのですか。

A ブッカーを貼っています。他館にも話をして、実施できることはしていきたい。

A 細かい気づきについて、学ばせていただいた。
ぜひ、このような形で、今後も会をもっていきたいと考えます。

Q 汚破損についてというテーマで話せる機会をもったらよいのではないのでしょうか。

Q 本の汚れに気づいてから借りた。汚した疑いをもたれるところでした。
汚れがあるということを表示してあれば問題はない。利用者のマナーの問題、汚破損のテーマで懇談会を行うことは意義があると思います。

A 蔵書数については、設計上の数値で、改修前が9万4千冊、改修後が16万8千300冊になります。
面積は述べ床で、約233㎡増える予定です。

Q 貸出冊数・期間について問題がありますか。

A 冊数・期間については、アンケート結果などから見て概ね妥当だと捉えています。

Q 利用者同士でおしゃべりをさせていただいてはどうか。
3週間の期間だが、2週間で読むことも可能ではないかと思う。

Q 絵本を子どもたちに文庫で読む。選書・練習もあり、3週間は欲しい。
もちろん、読み終わった本は返す。

Q 長い短いがあるが、期限に遅れたときの対応を聞きたい。
外国では、有料だ。支払うと次が借りられる。税金を使っているわけだから。

Q 図書館から返すようにメッセージが来ても返さない人には、ペナルティがあり得るかと思う。

Q システム的に人気のあるものを短い期間にできないのですか。

A 特定の資料の貸出期間を個別設定することは可能ですが、利用者に対して、バラバラの期限で良いかどうか、どのように説明してご理解をいただくか、慎重に取り組む必要があると思います。意見は受け止めます。

Q 遅れたから罰金だということだと、払うのが嫌だから返さない人が出る。
予約が多い本を貸し出すときに、一言添えてはどうでしょうか。

A 皆さんのお話を聞かせていただいた。3週間では短いという要望事例もあります。

Q ボランティアの人が、図書について調べてもらいたいとお願いしたら、一切できなかった。あるかないかも検索してくれなかった。石神井の1階でのことでした。

A 従事者にボランティアはおりません。問い合わせについては、分かりませんとは答えないように徹底しています。4月は委託したばかりで、研修が不十分だったのかもしれないかもしれません。お詫びします。

Q 光が丘図書館で利用者同士が殴り合いをはじめた。即時対応ができるように要望します。

A 館内秩序は、どこの図書館でも危機管理は、第一義的な責務です。

Q 図書館利用の初心者に訊かれた。予約本のお知らせについてだが、1週間以内ではなぜ教えてもらえないのかという質問だった。

A 予約が殺到している資料でなければ、2日・3日で用意ができ、実際に予約された資料のほとんどがこれにあたります。これについてすべての方に連絡することは数的に不可能です。メールであれば確保できた場合はすべてお知らせするので便利です。登録の仕方は、説明書*をお渡ししますので、お読みください。 *受渡し済

Q タイトルどおりに打ち込んでも出ないものがあるのは問題ではないですか。タッチパネルはカナしかない。関町での体験です。

A 光が丘には事情を伝えました。

Q 今日持ってきたこの本のカバーは、本体の表紙と絵が違う。同じように作者の意図があるような本の場合には装備の工夫が必要ではないでしょうか。

以前、提案したら直ぐに対応してくれたことがあり、感謝しているところです。

A (装備の現状等について説明)

A 始まって2時間が経った。懇談会も会を重ねるごとに私が思い描いていたような会議になり、大いに学ばせていただきありがたかった。これからも、気づきを深めながら、図書館全体の運営にあたりたい。

今回、テーマを定めてはどうかという示唆もいただいた。しかるべき時期にテーマを展開しながら、こうした会を開けると良いと思っている。今年度は、もう1回12月の中ごろを考えている。お誘いあわせいただいて是非ご参加いただきたい。会場も図書館以外でというご意見があるが、参加人数が多くなればそれに適した会場を考える。これからも続けていくので、よろしくお願いします。

本日は、ありがとうございました。

Q 全館の懇談会も行うのか？

A エリアごとに開催している。あと1つのエリアが残っている。その中で、会議の持ち方についてのご意見があれば、ご意見を尊重していきたい。

Q 自分のエリアの懇談会を待っていると遅くなるので、今日伺った。

A 初めてのことなので、会の開き方は全て終わってから検討したい。

Q 会の様子をホームページなどで公開しますか。

A 今のところ、予定していません。ご意見として受け止めます。

(以上で閉会)

(事務局：石神井図書館)